

組合だより ながの



SDGs
REGISTERED PARTNER
NAGANO PREFECTURAL
GOVERNMENT

「長野県SDGs推進企業」として登録されました。

Vol.44

令和4年(2022) 11月1日発行

JForest
長野森林組合

〒380-0915 長野市大字稲葉字上千田沖134番地2
TEL 026-217-8822(代表) FAX 026-219-2930
E-mail : nagano-sinkumi@an.wakwak.com
URL : <https://naganoforest.org/>



緑の少年団 長野県植樹祭より (関連記事 P2)



記念標柱の前で (関連記事 P2)

●主な内容

鬼無里食品加工事業の歴史に幕【鬼無里事業所】……2
長野西高校フィールドスタディ受入れ/長野県植樹祭・長野地域森林祭
(長野市)開催/理事会開催……3
各支所・事業所特集：既設作業道補修【更埴支所】/社会奉仕活動(ボ
ランティア)を実施しました/フィンランドからの視察団受入れ/長野セ
ブンの森活動の第8・9回目を行いました【北部支所】/合併20周年記
念植樹を行いました……4～5
シリーズ「皆伐(更新伐)再造林のすすめ」③……6
役員安全パトロールを実施しました/ゼロからゴールまで一人で行える
人材育成を目指して/村石組合長SBCラジオ出演/令和4年度各種研修生
名簿/木材市況……7
賦課金の徴収について/お願い/広葉樹(ナラ)山買取強化中!/SBC
ラジオろくちゃんの森の学校開催/新人職員の紹介/組合からのお知らせ
/ホームページのリニューアルについて/人事異動/編集後記……8



鬼無里食品加工事業の歴史に幕

●事業は新会社へ譲渡

鬼無里事業所の食品加工事業は、旧鬼無里村森林組合当時の昭和42年からえのきだけや山菜の加工を始め、半世紀に亘り雇用をはじめとする地域貢献や森林組合の事業に大きな役割を果たしてきました。地元・国産原料を使用し、無添加で安全・安心な食品製造にこだわり続け、産直一体化を進めていた生活協同組合との提携や近代的施設整備の充実等により規模拡大生産体制を整えてきました。取扱品目は50種類を超えるほどの製造を行い、販売先も鬼無里の旅の駅はじめ観光地の土産店や県



譲渡された鬼無里食品加工工場

内外の小売業者など約60社と取引をしてきました。

平成13年には、長野森林組合に事業を継承し、合併当初の取扱高では、3億5千万円ほどで、収益高では、平成15年に5千万円ほどの利益を上げることができました。工場職員は、創業当初5、6名でしたが、組合合併後は最大で20名（平成20年度）の方に働いていただきました。また、新商品開発として「和風きのこソース」、「にんにく味噌」等を製造販売しました。

しかしながら近年の社会情勢の変化による業績悪化や既存施設の老朽化等を要因とする課題が浮上する中で、食品加工事業の将来の方向性について検討することとなり、平成30年度から営業企画専門委員会、その後特別委員会において協議検討を重ねました。その中で、業績改善策として、売上単価の見直しや少量多品目から堅調商品への展開など試みましたが回復の兆しを見出すことができませんでした。最終的に出された結論は、鬼無里食品加工事業の組合経営からの撤退ということになりました。

この事業撤退をすすめている中で、取引先の生活クラブ生協連合会の理事長さんをはじめ役員の方々にも事業状況をお話ししたところ、「長年親しまれてき

たこの商品をやめさせるわけにいかない」ということで、「何かお手伝いをしたい」という申し出をいただき、事業譲渡のお話が出てきました。生活クラブ生協と取引がある県内の企業が、出資金を募り、新会社（※1）を設立し、工場職員及び工場関連施設すべての譲渡が完了（※2）しました。

令和4年7月28日鬼無里食品加工事業譲渡契約調印式を鬼無里事業所において開催いたしました。村石組合長及び新会社青木社社長のあいさつと鬼無里食品加工事業の経過の報告があり、その後組合と新会社の事業譲渡契約書の調印を執り行いました。続いて、来賓としてご臨席の、長野県長野地域振興局中坪局長、長野市森林いのしか対策課川浦課長補佐、生活クラブ生活協同組合長野牧専務理事、元鬼無里村村長風間様、長野森林組合元理事横矢様よりそれぞれご祝辞をいただきました。早くから食品加工事業に着目し、国の補助事業や県単、村単事業等を取り入れたこと、村の基幹産業としての役割を担っていたこと、販路拡大など運営に大変苦労されたことなどたくさんのお話を話していただきました。鬼無里食品加工事業は、心惜しまれながら、長い歴史の幕を閉じました。長年のご愛顧に感謝申し上げます。

※1 譲渡先新会社

商号 株式会社鬼無里の杜
住所 〒381-4301

長野市鬼無里244番地
電話 026-1217-4334

※2

鬼無里食品加工事業の譲渡日
令和4年8月1日付け



調印式 集合写真



調印（左 青木社長 右 村石組合長）

長野西高校 フィールドスタディ受入れ

令和4年8月2日(火)に、長野西高校の学生9名がフィールドスタディ(企業訪問)で当組合を訪れました。



学生たちの真剣なまなざし

ライチエーン)やイノベーションの事例をヒントに、地域や社会の課題解決を考える、高校生向けの学習プログラムです。(株)マイナビ「Locu s」Webサイトより)

今回の訪問では、若い世代の方々が林業の仕事に関心を示していただき、大変うれしく感じました。林業は担い手不足など多くの問題を抱えています。一方では、脱炭素社会やSDGsの取組みの最前線に立った、可能性や、やりがいのある仕事であることを説明しました。昨年度は長野日大高校を受入れました。引き続き地域の学生の皆様のために積極的に協力してまいります。

長野県植樹祭・長野地域森林祭(長野市)開催

5月28日(土)に、長野市茶臼山植物園において、第72回長野県植樹祭(長野会場)として令和4年度長野地域森林祭が開催されました。

今回の森林祭は、主催者、来賓、緑の少年団、市町村関係者、林業関係者、県植樹祭の協賛企業の皆様など115名と多数の参加がありました。

植栽木はオオヤマザクラ、ヤマボウシ、ヤマモミジ、オオモミジ、ハウチワカエデの大苗合計70本です。固い粘土質の土壌で大変な重労働となりましたが、皆さん良い汗をかきながら穴を掘り、支柱を打ち、肥料を入れ、最後に乾燥防止用のチップを運び敷き



力を合わせて植樹作業



植樹完了後 長野市内を一望できる素晴らしい場所

理事会開催

第2回理事会 開催日 令和4年7月13日(水)

《議事》

第1号議案

第2号議案

第3号議案

第4号議案

第5号議案

第6号議案

第7号議案

第8号議案

《承認議案》

第1号 理事との利益相反契約について

《報告事項》

第1号 専門委員会等からの報告について

第2号 総務専門委員会の報告

第3号 森林づくり推進専門委員会の報告

第4号 コンプライアンス委員会の報告

第5号 特別委員会(西山事業所木材加工事業)の報告

第6号 労働安全衛生について

第7号 鬼無里食品加工事業譲渡基本合意書に基づく譲渡先との協議状況について

第8号 長野県SDGs推進企業登録について

第9号 「コンプライアンス態勢構築のためのガイドライン」に関する自己点検チェックリストによる自己点検実施について

第10号 記念植樹について

第11号 その他

第12号

第13号

第14号

第15号

第16号

第17号

第3回理事会 開催日 令和4年10月19日(水)

《議事》

第1号議案

第2号議案

第3号議案

第4号議案

第5号議案

第6号議案

《報告事項》

第1号 上半期監査の報告について

第2号 専門委員会等からの報告について

第3号 総務専門委員会の報告

第4号 森林づくり推進専門委員会の報告

第5号 特別委員会(西山事業所木材加工事業)の報告

第6号 労働安全パトロールの結果について

第7号 長野県議会農政林務委員会に対する陳情について

第8号 鬼無里食品加工事業の譲渡による処理状況について

第9号 役員改選について

第10号 一般職員の休職について

第11号 職員等の夏季賞与の支給状況について

第12号 組合リース車両の入替について

第13号 須高支所

第14号 西山事業所

第15号 令和5年度高性能林業機械導入推進事業(林業・木材産業成長産業化促進対策事業)に係る要望調査の回答について

第16号 その他

第17号

第18号

第19号

第20号

第21号

第22号

第23号

第24号

第25号

第26号

第27号

第28号

第29号

第30号

各支所・事業所特集

●既設作業道補修 【更埴支所】



9月中旬より更埴支所では千曲市分収林の既設作業道の補修工事着手致しました。
他事業体の方々と連携して施工する計画で、来年度以降も作業道開設等を予定しております。
現在は崩土整理の作業中なのですが、施工前に現場を確認した時よりも水の流れてくる箇所があり、必要に応じ溝を作り対応しております。
10月より補強のための構造物設置、作業道のセンター移動の作業に着手する予定ですが、かご枠設置等、資材を用いる作業になっていくので現場との連絡をより密に行い安全作業に努めてまいります。



既設作業道補修工作業中

●社会奉仕活動（ボランティア）を実施しました



ボランティア参加の役職員

令和4年6月25日(土)に千曲市大字戸倉 林道北山線と坂城町 林道更埴坂城線にて、長野森林組合の社会貢献の一環として、本年度のボランティア活動を実施しました。

千曲市森の「あんずの里 窪山展望公園駐車場」に寺澤専務ほか職員12名が集合し、快晴の下、昨年の継続となるそれぞれの林道に向かいま

した。
作業は通行の支障となる林道沿い雑木枝払い作業と、ツルの除去作業等を行いました。

林道北山線は見晴らしが良く、多くの方が通行しており、中には「ご苦勞様です」とねぎらいのお言葉をかけてくださる方もいらっしゃり、作業の励みとなりました。
梅雨時でしたが天候に恵まれ、安全に作業を終えることができました。
長野森林組合では、引き続き社会貢献活動が続けてまいります。

●フィンランドからの視察団受入れ



現地での意見交換

6月6日(月)に長野県と林業分野で協定を結んでいるフィンランド北カールヤラ県の知事他10名による訪問団の視察を受け入れました。
霊仙寺山国有林で行っているクラッシャーによる地拵え現場と搬出間伐の現場を視察しました。搬出間伐においては



クラッシャー地拵えの現場

黙々と作業する参加者



巨大なツルを切ります





●長野セブンの森活動の第8・9回目を 行いました

【北部支所】

10月15日(土)信濃町のやすらぎの森にて、セブンの森プロジェクトの第9回目の活動を行いました。(第8回は5月28日(土)に行いました。2012年〜2016年に坂城町にて、2017年9月より信濃町で行われている活動です。セブンの森プロジェクトの第9回目の活動として、苗木の植栽作業と、下草刈りを行いました。当日はセブニーイレブンの社員の皆様とご家族、加盟店のオーナー様、長野地域振興局、信濃町役場、当組合の職員が参加。感染拡大防止の為、人数制限もある中ですが、今回も多くの方々にご参加をいただきました。恒例の活動開始の掛け声とラジオ体操からスタートしました。今

く、慣れた様子で植樹作業を進めていきます。作業もひと段落したところで長野地域振興局の渡辺様より、森のクイズ、小話をしていただきました。『セブンの森の面積はどのくらい?』『冬に葉っぱを落とさない木のしくみは?』など子ども達だけでなく大人も楽しめるお話をいただきました。その後は以前植樹した場所に移動し、苗木の下草刈りを行いました。参加者の皆様のご協力のおかげで、安全に作業を終えることができました。去年は多くの苗木が雪にやられてしまいましたが、今年こそ元気に育ってくれることを願います。引き続きセブンの森プロジェクトの活動を継続して参ります。



第9回 植樹指導



第9回 森のクイズ



第9回



第8回



●合併20周年記念植樹 を行いました



左から 村石組合長 寺澤専務 和田副組合長

後の末永い組合の発展を祈念しコウヤマキ1本を役員で植栽しました。記念標柱は村石組合長の書で「合併20周年記念植樹 緑かがやくふるさとを」と記されており、本所へお立ち寄りの際はぜひご覧ください。



植樹を行った理事・監事

次世代へつなげ!!

シリーズ

「皆伐(更新伐) 再造林のすすめ」

③

企業と進める再造林(その1)



京葉ガス 羽生社長、長野地域振興局林務課 三石課長、
長野森林組合 和田副組合長他、参加者の皆様

京葉ガス株式会社社有
林皆伐・再造林事業を
行いました

この度、京葉ガス株式会社様の所有する長野市中曽根の森林で皆伐・再造林を実施しました。

森林の概要は社有地面積が1・56ha樹種は、カラマツ・アカマツ・ナラ・その他広葉樹で林齢が67年生となります。京葉ガス様は環境保全活動に積極的に取り組んでおり、社有林を森林保全活動に生かしたいということだったので今回、伐期を迎えた山林だったため皆伐・再造林を提案させていただきました。4月に京葉ガスの担当者様と現地立会を行い、境界の確認と施業内容の確認を行いました。5月に皆伐地拵作業を行い伐採した材は、アカマツは征矢野木材・カラマツは北信木材センター・ナラは長野森林

組合薪材・その他広葉樹は宮澤木材産業のバイオマス発電所へ出材しました。

植栽作業につきましては、これから自分たちで管理していく山林のため、造林作業も自分たちの手で行いたいというご要望があり、6月3日に京葉ガスの皆さまと植栽を行いました。植栽にはカラマツのコンテナ苗を使用しました。1時間ほど作業を行いました。1人20本前後植えることができ、「まだ植えていきたい」「黙々と作業してしまう」「これらがどのように成長していくのか楽しみ」など前向きな意見が多かったです。

植栽後7月の下旬の際、ボランティアで4名京葉ガスの社員の方が



カラマツ苗 植栽



下刈

来て下刈鎌で下刈作業を行いました。10月に二回目の下刈をした際は、15名社員の方に来ていただき下刈作業を行いました。二回目の下刈は雨が降ってしまいましたが皆さま一生懸命作業をしていただき、苗木を傷つけないよう慎重に下刈をしていました。下刈の意見としては、「大変な作業だった」、「間違えて苗木も刈ってしまったので怖かった」、「刈り終えた後の達成感がある」といった意見がありました。

また、京葉ガス様の考えとしては、「コロナ禍の影響で今回は人数制限をかけたが、次回は人数を増やし、今後も下刈作業を続けていきたい」と言っておりました。

今後も組合として皆伐・再造林を推進し、皆様の山の森林資源の循環、健全な山づくりを努めて参りたいと思います。

役員安全パトロールを実施しました



KETO500を装備した大型ハーベスタ

よる現場パトロールを開催いたしました。

パトロールの現場は霊仙寺山国有林の立木販売による皆伐作業現場で、北部支所の伊東係長の案内で実施しました。

10月6日(木)に、森林づくり推進専門委員会(廣田委員長)と11・18/3・2労働災害再発防止検討委員会(寺澤委員長)は、4名に

現場として安全率が高い作業環境です。初めて大規模な皆伐現場をご覧になる役員の方も多く、作業効率の高さと安全性の確保状況のほか、作業道への丸太敷による土壌の泥濘化防止等の対策も確認いただきました。

今後、災害撲滅を目指し、役員一体となり安全対策に取り組んでまいります。



現地に安全対策を協議

霊仙寺山国有林皆伐作業中

村石組合長SBCラジオ出演

6月25日(土)に、長野県森林組合長会によるラジオ番組がSBCラジオで放送されました。当組合からは村石組合長が出演し、林齢平準化や皆伐再造林への取組等、森林や林業を取り巻く現状の課題解決に向け熱く語りました。You Tubeでも視聴可能ですので「あなたと信州の森のこれからのお話し」で検索してください。
<https://www.youtube.com/watch?v=ko2tuXSpHM0>

令和4年度 各種研修生名簿

研修名	氏名(支所名)
フォレストワーカー1年目	牧 心太(須高支所)・塚田 親平(更埴支所)・月舘 晃吉(北部支所)
フォレストワーカー2年目	菅野 樹央(須高支所)

ゼロからゴールまで一人のできる人材育成を目指して



当組合は、長野地域振興局林務課や県森連の協力を得ながら、若手職員を対象とした人材育成に力を入れてきました。回数を重ねるにつれて、職員間の繋がりが意識の向上、個々のスキルアップが図られてまいりました。

今年度は新たなテーマとして「ゼロからゴールまで一人のできる人材育成」を目標に、森林経営計画樹立から事業の精算までの一連作業を、年4回に分けて研修しています。

第1回研修会を7月27日(水)、第2回は9月27日(火)に行いました。研修では講師を務めます。座学・現地研修に飛び交い、良い研修となっていました。



講師は現役プランナー

木材市況

今回の市売りは、北信森林管理署よりカラマツ高齡級長尺大径材、民有林からは広葉樹、スギ等のご出品を頂き活発な市売りとなりました。北信森林管理署カラマツ高齡級長尺大径材に高値がつき、広葉樹については、良材に札が集中し高値の取引となり、広葉樹のシーズン到来を印象づけるものになりました。スギの製材用材、合板材については鈍化しております。伐採出材予定のある方は、御一報頂きたくお願い致します。広葉樹のシーズンと併せ、良材の伐採を予定される方はご出品にご協力頂きたく、お願い申し上げます。

第1109回 令和4年10月12日 長野県森林組合連合会 北信木材センター

樹種	長さ(m)	末口(cm)	平均値~高値(円/m ³)	平均石値(円)	備考
スギ	3.0	16~18	13,000 ~ 16,000	3,617	需要あり
		20上	15,000 ~ 18,000	4,173	需要あり
	4.0	13下	9,000 ~ 12,000	2,504	
		22~28	14,000 ~ 17,000	3,895	
カラマツ	4.0	30上	16,000 ~ 18,000	4,452	
		13下	10,000 ~ 13,000	2,782	杭材需要あり
		14~18	12,000 ~ 15,000	3,339	
	5.0	18上	20,000 ~ 25,000	5,565	需要あり
ケルミ	5.0	30上	~ 30,000	8,347	
	4.0	36	~ 46,000	12,799	
	2.4	48	~ 55,000	15,304	
ケリ	4.0	38	~ 44,000	12,243	

(1石:0.27826m³)

賦課金の徴収についてお願い

当組合の運営につきましては、格別なご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、総代会の議決並びに過日の理事会において賦課金額を組合員割200円、面積割1ha当り200円とし、12月15日までの納入と決定いただきました。

賦課金は、地域林業が更に活性化するために組合員皆様への情報提供や森林整備推進の森林経営計画樹立説明会などに役立てております。徴収方法につきましては、各地区の総代・参与委員の皆様にお願ひして賦課金納入通知書を配布して頂きますので、期日までに現金または指定口座からの振替で納入頂けますようお願い申し上げます。

広葉樹(ナラ)山買取強化中!

当組合では、薪ストーブ用の薪原料として組合員さまの所有する広葉樹(ナラ・クスギ)山の立木買取を行っております。所有されている広葉樹山林でご興味のある方がいらっしゃいましたら、一度お近くの支所、事業所にご連絡ください。担当職員がお伺ひいたします。ぜひお気軽にお問い合わせください!

ながのペレット販売中

地域山林の間伐材100%からできています。熱効率も良く、灰も少ないとご好評をいただいております。

参考販売価格
(径6mm 10kg入/袋)

660円

(税込)

720円

(税込・配達)

配達30袋以上でお願いします



SBCラジオ ろくちゃん森の学校開催

10月2日(日)、信越放送ラジオ局が主催する『2022年第2回ろくちゃん森の学校』が開催されました。長野市中央の森の駅に隣接した約33haのろくちゃん森と秋の開花の森を会場として毎年春と秋に開催されているもので、森林づくり推進課と西山支所は運営のお手伝いとして参加しました。当日は7家族23名のご参加を頂き、学校らしく1時間目は矢澤秀成先生による「究極のSDGs!」というテーマの授業を受けたり、初秋の森を散策してどんぐりを採ったり楽しく学ぶことが出来ました。

2時間目は毎回大好評の丸山真一郎先生の木工教室です。今回はもうすぐハロウィンということで、モミジバフウやコウヨウザンなどの木の葉を沢山使用した、華やかなリースを作りました。基本的な作り方は先生にご指導いただき、先生が角度や飾り付け、方々も個性が溢れ出て、どれも素敵な出来栄になりました。

今後とも各種イベントに積極的に参加し、より森林を身近に感じてもらえるよう発信に努めて行きます。



どんぐり探し



リース

新人職員の紹介

北部支所 技能職員 舘又 栄慈



以前は家具職人として木工を仕事にしていた木村は、もちろん、立ち木や草花も好きで、林業についても興味がありました。林業を担っていく人材が少なくなっているという現状を何とかしたいという思いもあり、移住を機に、この仕事に就かせたいという思いもあり、移す。まずは長いですが、いすれは次の世代に、より良くなつた林業を引き継いでいきたいです。組合の皆様、お世話になります。

10月1日付で採用となりました、タテマタと申します。今年の春に妻と娘と3人で岐阜県高山市から飯綱町へ移住してきたと(近所さんの)薪ストーブの香りが何より好きです。

ホームページのリニューアルについて

令和4年7月20日に長野森林組合ホームページがリニューアルしました。

スマートフォン対応やセキュリティ対策強化に加えて、SDGsへの取組状況や、各種動画等も掲載しています。

QRコードから簡単にアクセスできますので、ぜひご覧ください。

スマートフォンで読み取るとHPへアクセスできます

<https://naganoforest.org/>



組合からのお知らせ

◆名義変更等の届出について

次のような事例が該当する組合員の方は、最寄りの支所等にご連絡下さい。

- ・組合員本人の方の死亡等により、名義人が実在しない方。また、後継者の方が権利を継承されている方。
- ・引越しや転居等により住所を変更された方。
- ・山林を売却し権利が別の名義人に移っている方。
- ・山林を売却したり、購入して所有面積が変更になっている方。

人事異動

退職(嘱託職員・再雇用)

退職(鬼無里食品加工工業譲渡による)

鬼無里事業所長

戸谷 稔

令和4年7月31日付

芦澤 晴雄

令和4年7月31日付

小池 資晃

令和4年7月31日付

濱井 ジュリー

令和4年7月31日付

有澤 咲紀

令和4年7月31日付

和田 一夫

令和4年7月31日付

戸谷 せい子

令和4年7月31日付

小林 由美子

令和4年7月31日付

食品加工係

徳武 尋子

令和4年7月31日付

食品加工係

道林 協子

令和4年7月31日付

食品加工係

中村 まゆみ

令和4年7月31日付

異動

西山事業所 木材加工係

小川 兼範

令和4年8月1日付

(鬼無里事業所食品加工係)

採用(技能職員)

北部支所

舘又 栄慈

令和4年10月1日付

退職(技能職員)

更埴支所

塚田 親平

令和4年10月31日付

編集後記

◆鬼無里事業所の食品加工事業は「(株)鬼無里の杜」に譲渡いたしました。今までの通りのスタッフで製造しています。森林組合各支所の事業所でもお買い求めできますので引き続きご利用くださいませ。